

# 総合患者支援センターニュース

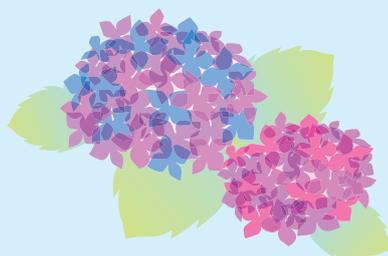
Integrated Support Center for Patients and Self-learning  
Okayama University Hospital

〒700-8558  
岡山市北区鹿田町2丁目5番1号  
岡山大学病院  
総合患者支援センター  
☎086-223-7151 (代表)  
☎086-235-7744 (直通)



センターの活動に関してはホームページ  
(<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/>)  
をご覧ください。

## ご挨拶



総合患者支援センター

患者支援部門 副センター長・入院支援室 室長  
石井 亜矢乃

患者支援部門の副センター長と入院支援室の室長をしております石井亜矢乃です。今年で10年目となります。センターで唯一の専任医師であり、ソーシャルワーカー、ナース、事務職、薬剤師、ボランティアの方々と協力しながら活動しています。

患者支援部門の主な業務は患者相談、がん相談支援センターとしての業務、退院支援・在宅療養支援ですが、どれも大幅に拡大しています。私が着任した時には既にかん相談支援センターの役割を担っていましたが、その後、認知症疾患医療センター、治験・臨床研究、がんゲノム医療外来、てんかんセンターの相談窓口も担うこととなり、相談件数は年間約5500件から9400件へと増加しました。がん相談支援センターの業務も年々増え、がんサロン(院内患者・家族を対象)、がんメディカルカフェ(院内外問わず患者・家族以外も対象)に加え、2018年9月からはがん体験者による院内ピアサポーター活動(院内外問わず患者・家族を対象)を開催しています。県からの委託事業としてピアサポータースキルアップ研修の開催、ハローワークや社会保険労務士と岡山産業保健総合支援センターの連携による就労支援事業なども行うようになりました。退院支援・在宅療養支援件数も10年間で年間約360件から1050件にまで増加しています。

2018年度には入院支援室がセンターに統合されました。対応診療科はまだ5診療科ですが、統合により、より早期からセンターが介入し、外来から入院、そして外来へと切れ目のない支援を行うことができる体制となりました。

業務が拡大する中、センターは多様な要望への対応、他部署との連携、素早い実践力が求められています。スタッフと共によりよいセンターを作り、患者支援を行っていきたいと思います。ご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

### ◆「かかりつけ医」を持ちましょう

「かかりつけ医」とは、日常的な診療や健康管理を行う地域の診療所やクリニックの医師のことであり、普段から患者さんの健康状態、持病などを把握し、必要があれば専門の医療が受けられるよう急性期病院を紹介する役割を担っています。

一方、当院は、一般医療機関では実施することが難しい手術や先進的で高度な医療を必要とする患者さんや急性疾患の患者さんに迅速に対応する「急性期病院」で、地域のかかりつけ医と連携して治療を行っています。

皆さまには、ご自宅の近くに「かかりつけ医」をお持ちになることをお勧めします。

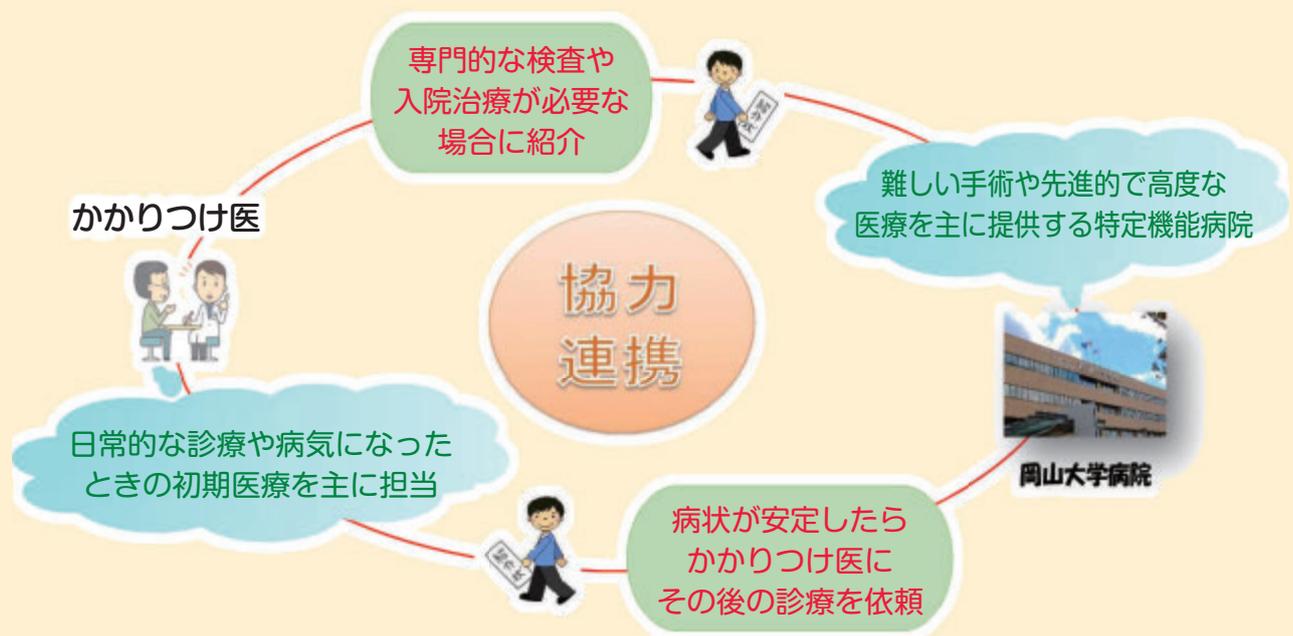
関連する取り組みとして、5のつく日には腕章をつけて、「かかりつけ医推進キャンペーン」を行っています。当院の役割やかかりつけ医をもつ大切さを書いたチラシを配布しています。再来受付機の横にも、自由にお持ちいただけるようチラシを置いていますのでご参照いただくと幸いです。ご理解、ご協力をお願いいたします。



### ◆病診・病病連携(専門病院と地元医師の二人主治医制)の推進

当院は、患者さんの同意をもとに、患者さんの診療情報を医療機関の間で共有し役立てる「晴れやかネット(岡山県)」に参加しております。晴れやかネット同意書を提出していただくことで、紹介元医療機関(かかりつけ医)に当院のカルテを開示(閲覧)する取り組みをしております。当院で受けた各種検査・画像等の診察情報を、かかりつけ医等と共有し、患者さんに地域での適切な診断・治療を受けていただくよう支援しております。

また、紹介元医療機関(かかりつけ医)において晴れやかネット同意書を提出された場合でも、本院の診療情報等を開示(閲覧)する仕組みになっておりますので、積極的な活用をご検討いただくと幸いです。ご理解、ご協力をお願いいたします。



## 総合患者支援センターでのご相談

～こんな時ご相談ください～

### 医療・看護・福祉相談

- ・自宅での療養の仕方や介護保険について知りたい
- ・退院後の生活が心配
- ・医療費や生活費のことが心配、福祉制度について知りたい など

### 認知症疾患医療相談センター相談窓口

- ・認知症の診断・治療を受けるにはどうしたら良いか
- ・在宅生活での介護の相談 など

### 就労相談

- ・治療と仕事の両立ができるように会社の制度、公的な制度等を知りたい など
- ・「ハローワーク岡山」の「就労支援ナビゲーター」が、毎週木曜日10～13時に当センターに常駐し、病状や治療状況などを考慮して就労の支援をします。

### がん相談支援センター相談窓口

- ・がんに関する情報提供
- ・がんの病気や治療、今後の療養生活についての相談
- ・緩和ケア科、緩和ケア病棟への橋渡し など

### てんかんセンター相談窓口

- ・てんかんセンターの受診方法
- ・小児科から成人診療科への移行
- ・自立支援医療等の社会保障制度、就労 など

### 治験・臨床研究相談窓口

「治験」「臨床研究」とはどのようなものか など

### 母乳育児相談窓口

母乳育児に関する悩み、授乳の方法などの相談ができます。当センターに電話予約の上お越しください。

また、医療安全・医療事故に関するご相談、職員の対応・設備に関する苦情のお受けしています。患者様ならびにご家族の皆様、どうぞお気軽にご利用ください。

## がん体験者によるピアサポート事業のお知らせ

がんの診断直後の不安や戸惑い、日常生活における悩みごとをピアサポーターにお話してみませんか。

ピアサポーターの「ピア」とは仲間、「サポーター」とは支える人という意味です。同じ経験をしたピアサポーターが、患者さんやご家族のお気持ちに寄り添い、自らの体験や知識を通して、不安や悩みの軽減、解消のお手伝いをします。

どちらの病院に通院していても構いません。お気軽にお立ち寄りください。

ご利用いただける方：がん患者ご本人又はそのご家族

活動日：第2水曜、第3火曜 10:00～12:00 13:00～15:00

場 所：岡山大学病院 総合患者支援センター内

\*ピアサポーターは医療者ではないため、具体的な治療方法の相談、医療機関の紹介や医療苦情などのご相談はできません。

## 桃太郎がんメディカルカフェのご案内

桃太郎がんメディカルカフェとは、がん患者さんやご家族だけでなく、医療従事者も含む市民が参加者として集い、それぞれ対等な立場で心の豊かさや人生観、生き方について自由に語り、交流する場です。どなたでもご自由にご参加いただけます。関心のある方、初めての方もご遠慮なく下記までお問い合わせください。

- ★月 日:2019年6月4日(火)、9月6日(金)、12月5日(木)、3月4日(水)
- ★時 間:13:30~15:30 (受付:13:00~ 時間内であれば何時でも出入り自由です)
- ★場 所:岡山大学病院 マスカットキューブ3階
- ★対 象:がん患者・家族、医療スタッフ、学生、その他関心のある方  
(岡山大学病院以外へ通院中の方もご参加いただけます)
- ★参加費:お茶代として100円  
\*当日受付も可能ですが、できるだけ事前にお申し込みください。
- ★お問い合わせ・お申し込み先:岡山大学病院 総合患者支援センター(086-235-7744)

## 新職員の紹介



4月より配属になりました。チームの一員として、看護の専門性を活かした支援ができるよう努めます。

岩本 泉(看護師)



患者さんやご家族が不安に感じている事、困っている事を察知し、支援につなげる事ができるよう、コミュニケーションを大切にしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

香川 寛子(副看護師長)



はじめまして。去年の12月から医療ソーシャルワーカーとして働かせていただいています。まだまだ慣れないことばかりの毎日ですが、丁寧な対応を心がけていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

三宅 彩萌(医療ソーシャルワーカー)

## 園芸ボランティアのご紹介

当院のボランティアは、外来・患者図書室・小児科(ばんび・音楽療法)園芸の4つのグループで活動しています。今回は、園芸ボランティアの活動について紹介します。

園芸ボランティアは入院棟西側の芝生のあるお庭で活動しています。季節毎に花の苗や球根を植え付け、丹精こめて育てています。

患者さんから「きれいな花に癒されました。」とご意見を頂いたり、思い思いに過ごされる皆さんの憩いの場になっています。夏の暑い日も冬の寒い日も「患者さんにきれいなお庭を見てもらいたい。」との思いで活動に励んでいます。

まだお庭に行かれたことがない方はぜひ足を運んでみられてはいかがでしょうか。



春の庭



冬の庭

## 『岡山県がんサポートガイド』が新しくなりました！

『岡山県がんサポートガイド』の第2版が発行されました。今回は、新たに「がんゲノム医療について」「AYA世代のがん」の記事が掲載されました。また、治療と仕事の両立支援に関する内容がさらに充実しています。総合患者支援センターにありますので、ぜひ手にとっていただけたらと思います。

## 病気になっても仕事をしたい方へ

がんや肝炎、糖尿病等の疾病を抱える方の「通院はあるけど、就職を考えた」「自分の体調や体力にあった仕事はあるだろうか？」などの相談をお受けする窓口があります。ハローワーク岡山の就職支援ナビゲーターがその方の能力や適性、病状や治療状況を踏まえ、マンツーマンで職業相談・職業紹介などを行います。

就職支援ナビゲーターへのご相談はハローワーク岡山「長期療養者職業相談窓口」または、下記医療機関での出張相談をご利用ください。

岡山大学病院 総合患者支援センターでは、下記相談日以外でも相談可能(予約不要)です。

医療機関名	相談日	相談時間
岡山大学病院	毎週木曜日	10時~13時
岡山済生会病院	第3火曜日	10時~16時
岡山赤十字病院	第1火曜日	10時~12時
岡山医療センター	第2・4水曜日	10時~16時

\* 出張相談は予約が必要です。各医療機関内のがん相談支援センターもしくは、ハローワーク岡山長期療養者職業相談窓口(086-241-3701)へお問い合わせください。